※出品段級位(漢字半紙部 新級~八段)



# 孔子廟堂碑(



貫

部は上部よりやや右に寄せる。 上部は余白を等間隔にして、横画を長くし字幅をとる。下 貝の内部の余白に留意する。

目は鋒先へ神経を行き渡らせ、 全体に不等辺三角形に形づくる。 ゆっくり運筆する。 各画は筆脈を通し、 3

之

い切って内側に絞る。 イは太めに力強く。 旁の上下に余白を残し、 日の縦画 一は思

但

否 スをとる。口は右に寄せる。 この字は小さくまとめる。 中心に気を配り、 左右のバラン

きはじめ、 3本の横画は右上がりを強く、 息を長くのびのびとはらう。 こはらう。みはほぼ中心に置4画目は中心より左から書

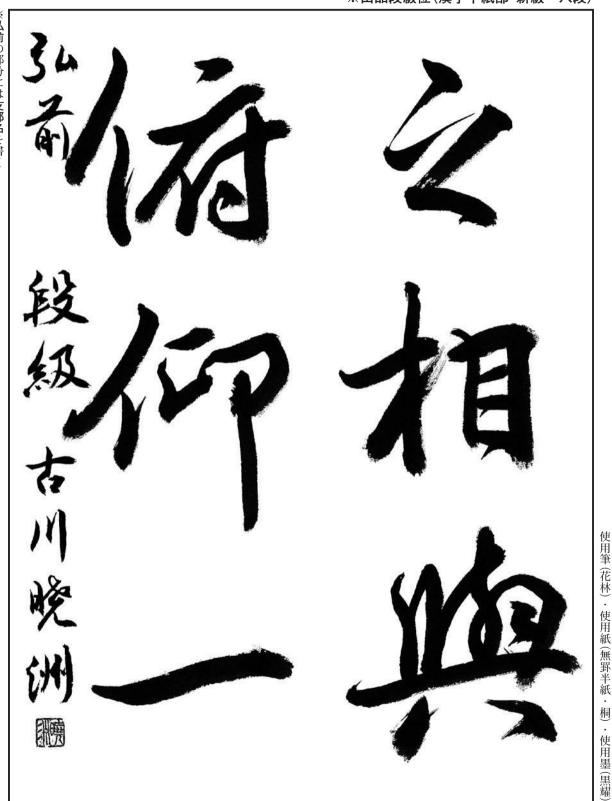
が互いに外側へふくらむように向き合う)の形にする。筆順に留意し(骨法参照)、月は包み込むような向勢(縦 縦 画

原 帖



〔貫之但否泰有〕 之を貫く。但だ否泰に(期)有るは、

※出品段級位(漢字半紙部 新級~八段)





之 向に気をつけ、全体に大きくしない。 1画目から2画目の筆の動きを大切に。それぞれの線の方

相 太細の変化に留意し、特に右側の縦画を太くする。 1 画目横画はすくい上げるようにし、左に長く出す。 目は

く右上がりにする。下部2つの点は互いに呼応しあい、 ランスよくおさめる。 上部左右の縦画は内側に引きしめるように書き、横画は長 バ

與

接しない。付の最終点は筆を巻きこむようにする。 **イ**の1画目は太めに終筆は止める。2画目始筆は1画 目と

俯

仰 **イ**は上の文字とは違う形となる。**卯**の1画目は短い なり左から右へ。中央下部に余白を多くとる。 横 画

と

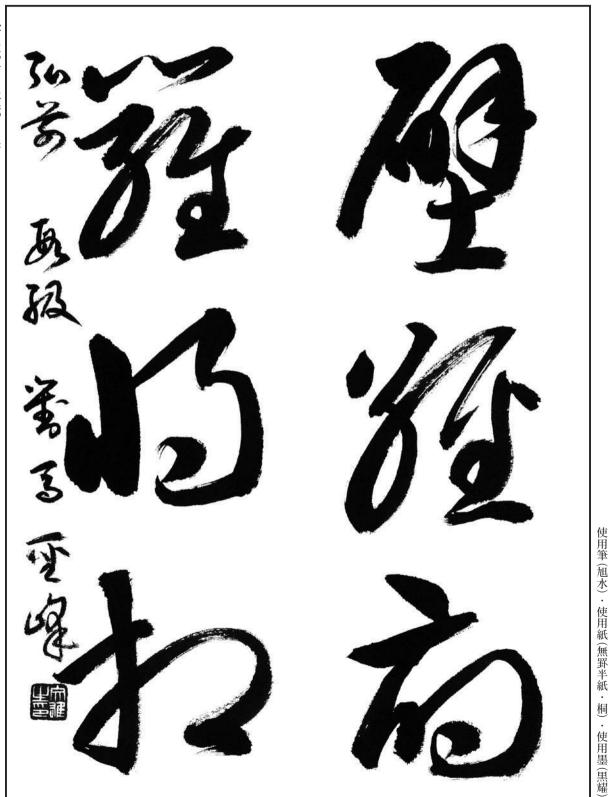
筆の入り方に気をつけ、少しうねる。紙面の位置に十分に 注意すること。

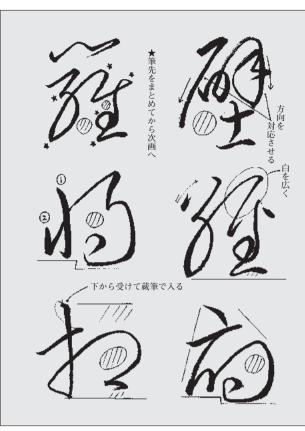
原 帖



〔之相與俯仰一〕 相與に一(世)に俯仰するや、

※出品段級位(漢字半紙部 新級~八段)





壁 上部の動きを大きく、

**八筆・終筆は慎重に。土の左側に余白左右の主画の長い線は方向を対応さ** 

せる。土は小さく、 をつくる。 入筆・終筆は慎重に。

經 偏は糸ヘンなので、 める。旁の部分は軽快に、

細かい筆づかいに留意し、

縦長に、

まと

回転部分をスムーズに。

概形は横広につくり、 余白の広狭に注意する。 太細の変化

府 をつける。

羅

箇所(骨法★印)は筆先をしっかりまとめてから次画へ。全体に軽いタッチの書き振りでまとめる。左右に回転する 左右に回転する

將 を広くとり、 偏は筆順に注意し、太く圧をかけて力強く。 細めにすっきりと。 旁は中に空間

相 横広な形にし、2画目は下から受けて蔵筆で入る。

偏から

旁へはゆったりとした動きで。

※蔵筆(蔵鋒)…筆の鋒先が筆画の外にあらわれないように書くこと。

原 帖



[壁經府羅將相]

8

※出品段級位(調和体部 新級~八段)

◎19頁に部分解説があります。

使用筆(からまつ)・使用紙(調和体用紙)・使用墨(書芸呉竹(固型))

読み―

華やぎを与えてくれるようでした 近くの神社に初詣でしました寒椿

本年もよろしくお願い致しますが咲いて静かな迎春の心に少しばかり

日本教育書道会

12

**※弘前**の部分には**支部名**を書く

(◎印墨つぎ)

題

# ※出品段級位(新級~八段)

され、均一化された結体になっています。太さや方向までも同じで、 利点が有ります。大体において文字が正方形内に収まるよう点画が構成 一化されています。 書籍や新聞、 ソコンの活字は、 統一感が有り、大変読み易いという 画

の単調で平凡な繰り返しの真逆を遂行す 容を異にします。書の趣は、これら活字 文字を記すという点は同じであっても、 書の表現方法はこれと全く内

るところから生まれてくるように思われ

ます。 上で、 か 変化を考える。 短を明確にし、 る。線に太細・ 文字に大小・長短・振幅の変化をつけ 全体をいかに上手く統一してゆく 格調高い情趣豊かな書作品を誕生 こうしたことを処理した 線の方向・余白や字間の 肥痩をつける。点画の長

> とが、書作品制作の醍醐味でもあるのです。 させる基となっていきます。変化させながら統一された美を表現するこ

なく、 更に多くの方が、これに倣ってほしいと思いました。』 典や辞典から集字されていて、文字の組立を工夫されている様を見て、 先達、鷹揚会の研修会に寄せて頂いた折、今迄以上に多くの方達が、 『作品づくりで大切なことは、単に与えられた手本を仕上げるだけで 古典を踏まえた手法を、 如何にうまく組み立てるかが肝要です。

』内は岡田契雪先生より)



使用筆(白神)・使用紙(漢字条幅用紙半切・梅花箋)・使用墨(頂煙翰墨自在 () 固型)

岡田契雪先生書

読み―画閣余寒在り、 〔畫閣餘寒在◎ 画のある楼閣にまだ寒さがのこり、新年になって昔の燕が帰ってきた。梅の花はなお雪を帯びて、 また春の衣を着てみることができない。 新年舊燕歸 新年旧燕帰る。 梅花猶帶雪◎ 梅花猶お雪を帯び、 未得試春衣〕 張 未だ春衣を試むるを得ず。

> 注 意

> > の人は新とお書き下さい。

部門の段級位をご記入下さい。なお、初めて出品漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅

支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい

半

切(約136×約35センチ) 半切検定課題原寸大手本 500円で販売しております。

## 勤 素を 帖ま 米: 帯っ

ます ります。 になったのは、 ことがな 葉ベスト10 本年もこのペ 稿を埋 明 H ましておめでとうござい F 今まで写すことの難しかった場所の景色も楽しめるよう 0 め 11 なあ てい てい 口 は必ず入る八甲田の燃える秋 ージと共によろしくお願 1 こちらの視野まで広げてくれたような気がしてい ・ます。 ンが世に と魅入っていたら、 る 10 こんなアングル 17 出て以来、 今朝の 、ます。 ずい 案の 地 15 0) 元朝刊 申 定ド ぶんと空撮写真が多くな 空からの風景写真は見た し上 が、 ローンから撮影とあ 0 げます。 自分を誘 面に、 いってい 全 玉 0) る 紅

> そのうちA・ かさで空を飛びかうドローンの日がくるかも。 を運ぶことや、 わずガッテンしてしまい 害の状況や行方不明者を空から捜すのに活用しているのには、 一次災害が予想され人が近づけない そのド 特に感じたの 口 1 Ι 薬剤を散布する便利な優れモノ。 (人工知能) は 色 豪雨で土砂災害に遭 Þ なところで活躍して 、ます。 を搭載し、 車で通れなくなっ ような場面で、 ハイ 11 いることも見逃せま ブ 家が流され、 ij た集落に ッ F F 口 車 並 1 1救助 その み で被 0 思 上 静

目し大小にも意をはらって下さい。 偏と旁で構成された字は、 旁が全て上に位置してあることに着

、謬云形大地 地 惟◎ 東吳偏 山水古佳 麗

馬 聖 峰 臨

読み— 謬りて云う、 大地に形どると。 地は惟が だ東呉に偏 す、

意味―誤って大地に形どったといわれている。この地は東呉にかたよっているが、

◎印は墨つぎ) 使用筆(神技北斗)・使用紙(漢字条幅用紙半切・華心箋)・使用墨

Ш

水古より佳

麗れ

山水は昔から美しい。

注 意

支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さいの人は新とお書き下さい。 部門の段級位をご記入下さい。なお、初めて出品漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅

切(約136×約35センチ) 半切検定課題原寸大手本 500円で販売しております。 半

(黒耀

(固型)

雪◎

ョ梅 阿◎

度臘

孫為

逖さ

(◎印は墨つぎ)

-雪の積もった梅が12月を越してほころびはじめる。

(臘→陰歴12月の別名)

注 意

書き下さい。

支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい

雪梅初めて臘を度る。

## 漢 漢 字 字 条 条 幅 幅 初 等 行 課 課 題 題

※出品段級位(新級~準三段)

※出品段級位(新級~準五段

すと芳しい香が漂って来るような錯覚を じます。 年明けましてお目出とうござ 雪の積もった梅が12月を越してほころびはじめる。 お正月だからなるべく目出たい字句をと思いました。「雪梅初けましてお目出とうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致 梅と聞きま

もあって好きな花木ですね。 っぱり凛とした白梅かな、 おぼえます。 さて今月号の墨継ぎは 紅梅も良いけ 春への期待感 雪

字でひとつの文字群にして下さい。 字幅をとり安定させ「初・度・臘 はどっぷりと墨を入れて始まり、 の中味はコテナー。と2画目は太目に雨かんむりと2画目は太目に雨かんむり 梅 と 3 で

雪

中味は右寄せに。

初

度

梅 中位の山場、 墨継ぎなので字間を少し空けて書き出す。 部を前字の下部へ近づける。 刀 は軽やかに。

ネ

は太目に

坐

高は高く。

5文字の中でいちばん小さく。不等辺三角形につくれ

復雑な字ですが、 スピードの変化も出して書かれたら見映え

がしますね。

2字でひとつに 3字でひとつに

使用筆 (初等・心月 行 翔龍)・ 使用紙 (初等・ 四半切華心箋 行 ・半切華心箋) 使用墨 (黒耀 (固型)

# 

初等…四半切 (約68×約17.5センチ) (約136×約35センチ)

行…半

段級位をご記入下さい。なお、初めて出品の人は新とお漢字半紙部門と段級位は異なりますので漢字条幅部門の

一行課題原寸大手本500円で販売しております。

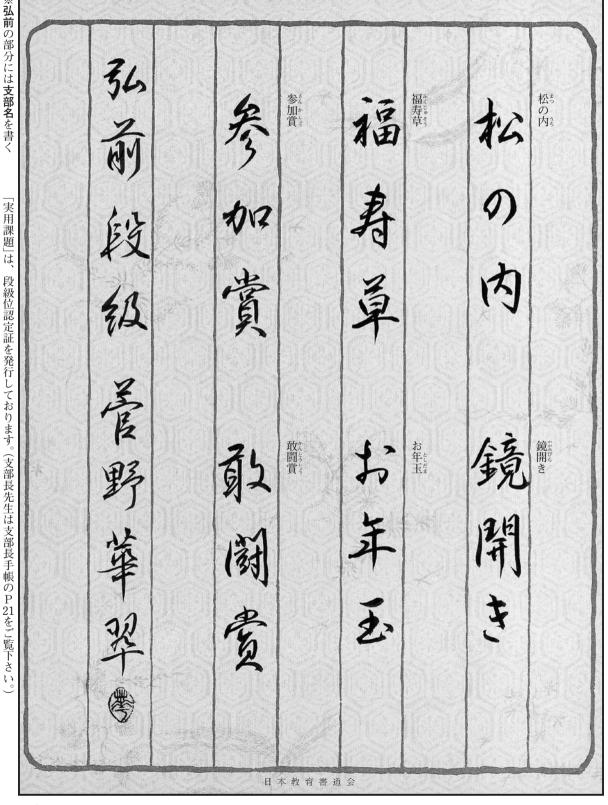
は重く偏と旁の高さを変える。

毎 0)

上

**※弘前**の部分には**支部名**を書く

※出品段級位(実用課題 新級~五段)



使用筆(寿無涯)・使用紙(調和体用紙)・使用墨(書芸呉竹〈固型〉)

## 短 課 題》 歌

※出品段級位(かな半紙部 新級~八段)

読み— 春くればやどにまづ咲く梅の花きみが千とせのかざしとぞ見る(紀貫之)

鉛筆で左下に記入下さい。注意→支部名・段級位・氏名は

意味―春が来ると庭にめでたくも第一に咲く梅の花を、

君が千歳の春の祝ごとに、これこそかざしと思って見る。

17

春くれ者やと二万つさく有めの花君可遅とせの可佐しと所三類◎ (◎は墨つぎ)

使用筆(南風)・使用紙(かな用料紙)・使用墨(天衣無縫〈固型〉 ※19ページに解説があります。

## か な 条 幅 課 題

## ※出品段級位(新級~八段) かな条幅部

をどう打ち出していくかによって作品の良し悪しが大きく変わります。ここぞ とした見せ場、また渇すれて、すかっとぬけた見せ場もあります。この見せ場 作品には、 見せ場

(山場)といえる部分があります。強く、墨を盛り上げ堂々

や」の縦画は軽いタッチ、「と尓万」で筆圧をかけた重味のある線に、「つさく」

『今月は、線の表情を作るため、タッチの軽重を意識して書いてみましょう。

で軽いタッチにします。2行目上部でも、 筆のタッチを変えることで、一回し

か出来ない線表現を楽しみましょう。』

斜 || 歳 || 時に、全体としても考えることが大切です。 上下の対照・左右の対照を部分的に考えると同 対照・質的対照・直線と曲線・横と縦・斜線 公丁早年高衛

と見せ場ばかり多くつくっても、わずらわしくなるだけです。 コントラストは構成上大切な要素です。量的 気持ちをつないで 放ち書きも気脈を 一貫させる とくない 点の表情の変化 圧かけて太く IJ ズムに乗り軽いタッチで 内は湯川三壽先生より

使用筆 雅 使用紙(かな条幅用紙半切・ 桂風)・ 使用墨(天衣無縫 (固型)

切(約136×約35センチ) 半切検定課題原寸大手本 500円で販売しております。

湯川三

読み―

意味 — 春が来ると庭にめでたくも第一に咲く梅の花を、君が千歳の春の祝ごとに、これこそかざしと思って見る。

春くればやどにまづ咲く梅の花きみが千とせのかざしとぞ見る(紀貫之)。

「八る来れ者やと尓万つさく梅の花君可千歳の可斜志と所見留」。 ◎

壽先生書

(◎印は墨つぎ

意 段級位をご記入下さい。なお、初めて出品の人は新とおかな半紙部門と段級位は異なりますのでかな条幅部門の 支部名・段級位・氏名は鉛筆で左下に記入下さい 書き不さい。

半

1月号		※出品段級位(ペン部 新級~八段) ペン 楷 書 課 題(ペン部) 奈良 岱 奉書					
支部名 学年		- 7 1		, in the second	<i>N</i> K	H T H	
段 任   初めての人は新と書く 名	古賀稔彦	本番では勝てない	おかなければ	自分を知って	限界を超えた	練習で	(ボールペン0.・硬筆用紙6行使用)

※課題執筆と同じペンを本会で取扱っております 定価162円

1月号 ペン行書課題(ペン部) 奈良岱奉書 ※古賀 稔彦(1967~)…日本の柔道家。 部 支 名 学 年 級 位 段 初めての人は新と書く 氏 名 ※課題執筆と同じペンを本会で取扱っております 定価162円

(ボールペン0.・硬筆用紙6行使用)